

## 8 学校質問紙の結果概要

質問紙については、本県の特徴を表しているものを、いくつかの視点から整理して示してある。また、本県、全国の数値は、基本的に肯定的な回答（「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」）をした学校の割合（%）を示してある。

### (1) 「学校質問紙」概要【小学校】

ア 本県が全国平均よりも高い項目

番号	質問紙番号	調査内容	県平均	全国平均	全国との差	自校
1	(49)	調査対象学年の児童に対する指導において、前年度に、教員が大型提示装置（プロジェクター、電子黒板など）などのICTを活用した授業を1クラス当たりどの程度（週1回以上）行いましたか	93.1	80.8	12.3	
2	(40)	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	73.1	62.4	10.7	
3	(51)	前年度までに、近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか	75.3	65.0	10.3	
4	(46)	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	82.1	72.8	9.3	
5	(39)	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	95.9	89.0	6.9	
6	(52)	前年度までに、近隣等の中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか	77.2	70.6	6.6	
7	(53)	平成30年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校と成果や課題を共有しましたか	64.7	60.6	4.1	
8	(33)	調査対象学年の児童に対して、総合的な学習の時間で、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか	93.3	89.3	4.0	
9	(37)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	92.5	89.3	3.2	
10	(38)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか	87.1	84.7	2.4	
11	(45)	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	98.8	96.5	2.3	
12	(15)	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	97.1	95.1	2.0	
13	(25)	教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	98.6	97.0	1.6	
14	(62)	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、児童が行った家庭学習の課題（長期休業期間中の課題を除く）について、評価・指導を行いましたか	98.2	96.7	1.5	
15	(60)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、児童に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか（教科共通）	96.9	95.5	1.4	
16	(42)	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか	94.1	92.8	1.3	
17	(48)	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか	98.8	97.7	1.1	

イ 本県が全国平均と同程度の項目（全国平均との差が±1.0ポイント以内の項目）

1	(32)	調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	86.5	85.5	1.0	
2	(9)	調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	88.6	87.7	0.9	
3	(44)	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか	99.2	98.3	0.9	
4	(43)	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	88.8	88.2	0.6	
5	(18)	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	96.9	96.4	0.5	
6	(36)	調査対象学年の児童に対して、特別の教科 道徳において、児童自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていますか	97.2	96.7	0.5	
7	(50)	学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の児童に対する授業の中で、児童の特性に応じた指導上の工夫（板書や説明の仕方、教材の工夫など）を行いましたか	95.5	95.1	0.4	
8	(19)	言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか	97.5	97.2	0.3	
9	(22)	校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか	99.6	99.3	0.3	
10	(59)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(教科共通)	92.5	92.2	0.3	
11	(30)	学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか	98.6	98.3	0.3	
12	(14)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組をどの程度（よく、どちらかといえば）行いましたか	99.0	98.8	0.2	
13	(28)	学習指導と学習評価の計画の作成に当たっては、教職員同士が協力し合っていますか	97.3	97.1	0.2	
14	(13)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど）の維持を徹底しましたか	96.9	96.9	0.0	
15	(55)	教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか	89.4	89.6	-0.2	
16	(56)	保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加していますか	97.6	97.8	-0.2	
17	(24)	授業研究や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	99.0	99.3	-0.3	
18	(61)	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	99.0	99.3	-0.3	
19	(41)	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか	93.3	94.1	-0.8	

ウ 本県が全国平均よりも低い項目

1	(47)	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	81.2	82.4	-1.2	
2	(21)	学校として業務改善に取り組んでいますか	97.1	98.5	-1.4	
3	(8)	調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか	88.6	91.1	-2.5	
4	(54)	職場見学や職場体験活動を行っていますか	42.4	57.3	-14.9	